

国内最大級の「体汗エンターテインメント」が東京都内に！
次世代型屋内アスレチックの旗艦施設「TONDEMI HEIWAJIMA」
2018年7月12日オープン！

株式会社バンダイナムコエンターテインメント（本社：東京都港区/社長：萩原仁）と京急グループの京急開発株式会社（本社：東京都大田区/社長：小山 勝男）は、商業施設「BIGFUN 平和島」（東京都大田区）に、2018年7月12日（木）、「SPACE ATHLETIC TONDEMI“HEIWAJIMA”（スペースアスレチック トンデミ “ヘイワジマ”）」をオープンいたします。



「TONDEMI」は、国内最大級のトランポリンエリア、大人から子供まで気軽に楽しめるクライミングウォールエリア、ハラハラドキドキのロープウォークエリアなど、世界中から集めたアクティビティを体験できる次世代型アスレチック施設で、2017年4月に幕張新都心（千葉市美浜区）にオープン以来、多くのお客様からご好評をいただいています。今夏オープンの「SPACE ATHLETIC TONDEMI “HEIWAJIMA”」は「TONDEMI」初の東京都内出店となり、京急創立120周年記念事業の一環として京急開発株式会社が誘致し、従来の約3倍の施設面積と新規遊具の導入で、圧倒的なスケール感と新奇性を兼ね備えた旗艦施設として開業いたします。

【SPACE ATHLETIC TONDEMI“HEIWAJIMA”の特徴】（※1）（※2）（※3）ともに2018年5月現在/バンダイナムコエンターテインメント調べ

● **国内初、国内最大規模のアクティビティをセレクト！ テーマは「対決」！『Next Stage Of TONDEMI』**

ファミリーやグループで楽しめる体感型の遊びを世界中から集めた「体汗エンターテインメントセンター」のコンセプトはそのままに各アクティビティのスケールやスペックがパワーアップし、ネクストステージへ進化。“対決”をテーマに新たなアクティビティをラインアップいたします。

● **国内有数のスポーツ器具メーカー、ミズノグループ・セノー株式会社協力によるトランポリンを国内最大級規模で設置**

国内最大級（※1）のトランポリンエリアでは、ジャンプだけでなくダンクシュートやドッジボール、バレーボールなどの対決エリアを充実させ、トランポリンの楽しさを最大限に堪能できます。

● **国内最大規模！10mクライミング、7m垂直落下スライダー、タイムアタック型など13種類、19コースの多彩なアクティビティをご用意**

ニュージーランドのClip'n Climb社製のアクティビティを国内最多（※2）導入。挑戦者が向かい合って登るウォールなど、新奇性のあるアクティビティは、大人からお子様まで気軽にクライミングが楽しめます。クライミングウォールは減速装置付きロープでお子様も安心して遊びいただけます。

● **度胸が試される!? ジップスライダーを備えた米ROPES COURSES社製アクティビティが初登場**

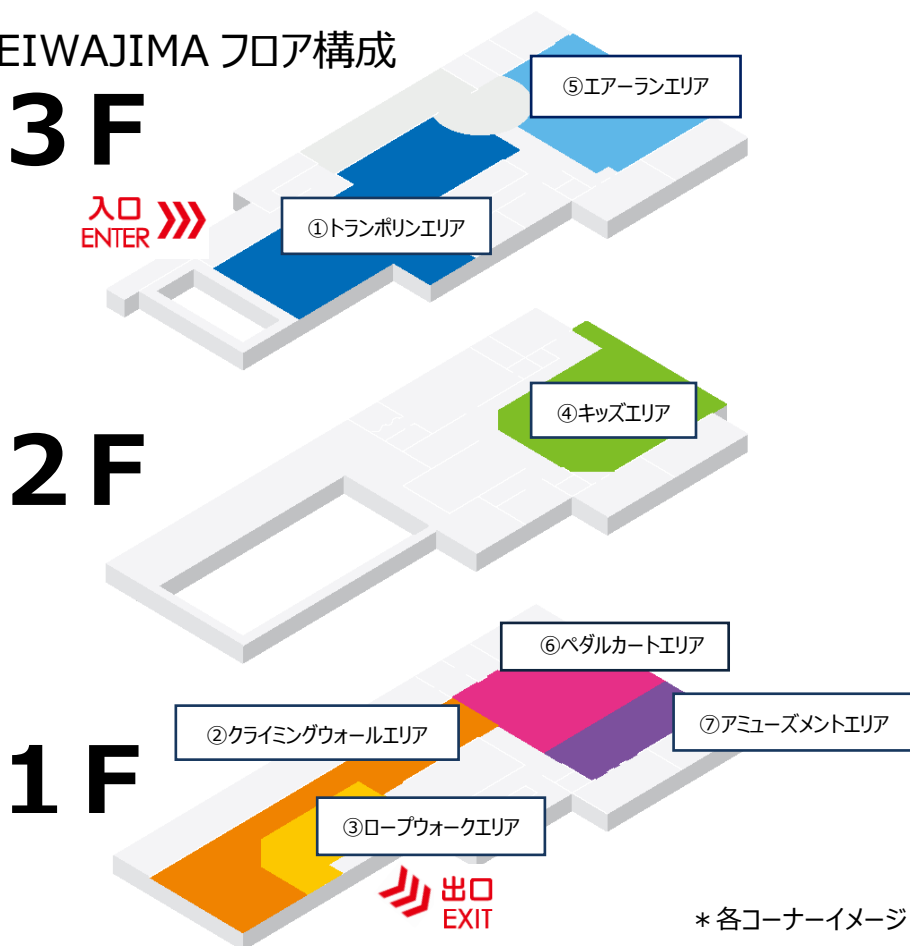
全長約110メートルのアメリカのROPES COURSES社製「Sky Trail®Discovery」を国内初導入（※3）。安全ロープだけで約18メートル滑り降りるジップスライダーを体験いただけます。また、小さなお子様向けロープアクティビティも導入します。

● **アミューズメントエリアやキッズエリアも充実。高所が苦手な方や小さなお子様も大満足**

未就学児が思いきり遊べるアスレチックと、スポーツ系アーケードゲームやエアランのコースもご用意、小さなお子様から大人の方まで、ファミリーやグループみんなで楽しめます。

施設概要			
施設名称	『SPACE ATHLETIC TONDEMI “HEIWAJIMA”』（スペースアスレチック トンデミ “ヘイワジマ”）		
所在地	東京都大田区平和島1丁目1-1		
施設面積	3,810 平方メートル (1,152 坪)	オープン日	2018年7月12日(木) 10:00
営業時間	10:00~21:00 ※不定休	電話番号	03-6404-9935 (2018年7月12日より)
施設要素	トランポリン/クライミングウォール/ロープワーク/各種アスレチック等		
ご利用料金	おひとり/120分(消費税込) フリーパス : 2,900円(トランポリン/クライミングウォール/ロープワーク) 初回登録料 : 500円(ソックス付) 保護者様入場料: 500円 ※その他、アクティビティごとの料金プランをご用意しております。		
入場制限	スポーツエンタメエリア: 身長110cm以上、体重20kg~120kg キッズエリア: 身長110cm以下 ※その他、個別のアクティビティで入場制限を別途設定しているものがあります。		
公式サイト	https://bandainamco-am.co.jp/kids/tondemi/heiwaajima/		

●TONDEMI HEIWAJIMA フロア構成

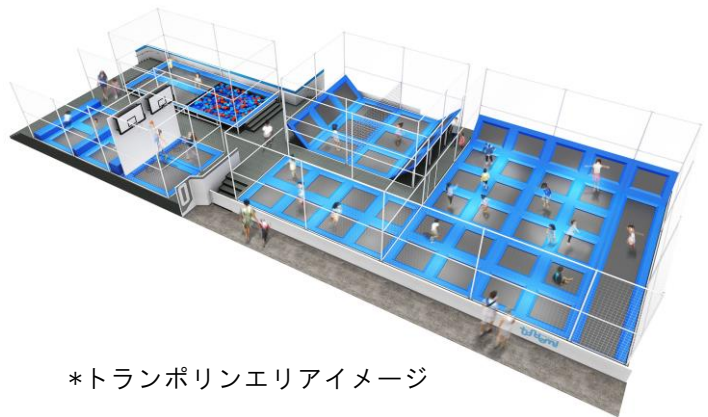


※ニュースリリースの情報は、発表日現在のものです。発表後予告なしに内容が変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

※株式会社ナムコと株式会社バンダイナムコエンターテインメントのアミューズメント機器事業部門は2018年4月1日より株式会社バンダイナムコアミューズメントとしてスタートしました。

①トランポリンエリア ※国内最大級(2018年5月現在/バンダイナムコアミューズメント調べ)

日本国内でも設置店舗数が年々増えているトランポリンを平和島で国内最大級の規模で展開。
全54面、約200坪のトランポリンエリアには様々なゾーンを設け、トランポリンの楽しさを最大限に体感できます。
トランポリン上で「ドッジボール」や「バレーボール」を楽しめるゾーンもあり、親子や仲間内で飛び事で気分も身体もアガります。



*トランポリンエリアイメージ

- ・自由にジャンプが楽しめる「フリーゾーン」
- ・壁面を使ったドッジボールが楽しめる「ドッジゾーン」
- ・高さの違う2種類のゴールで子供から大人までダンクシュートを体験できる「ダンクゾーン」
- ・安全に飛び込みが体験できる「ジャンプピット」
- ・トランポリンの跳躍力を生かしたバレーボールが楽しめる「バレーゾーン」
- ・アクションゲームの主人公になりきってジャンプを楽しめる「アクションジャンプゾーン」



フリートランポリン



ドッジボール



ダンクシュート



ジャンプピット

今回初導入するトランポリンは、競技用トランポリンのオフィシャルサプライヤーとしても認定されている国内有数のスポーツ器具メーカー、ミズノグループ・セノー株式会社（本店：千葉県松戸市/社長：尾崎 徹也）と共同開発の新型トランポリンです。

「トランポリン」の商標を持つセノー株式会社の豊富な知見・ノウハウを生かしたトランポリンは、大人からお子様まで、トランポリンを初めてご利用いただくお客さまが、さらに楽しく、さらに安心して遊べる設計・仕様となっています。

②クライミングウォールエリア ※国内最多(2018年5月現在/バンダイナムコアムusement調べ)

大人から子供まで気軽に楽しめるクライミングウォールエリア。お子様でも気軽にクライミングが楽しめるウォールを難易度の異なる 13種類、19コース設置します。

最大のウォールの高さは 10m、普段体験したことのない高さのクライミングにチャレンジできます。

お客さまは減速装置付きのロープを装着し、安全にクライミングを楽しむことができます。

クライミングウォールはニュージーランドの Clip'n Climb 社製の「Clip'n Climb」を導入、2人のプレーヤーが向かい合って登ったり、ゴールに到達するタイムを競うもの等、2人以上で競ったり楽しむことのできるウォールが初登場いたします。



7mの高さから垂直落下で滑り下りる巨大スライダーなど“アドレナリンが噴き出すこと間違いなし”の大興奮するコンテンツを取り揃えます。



また、株式会社アクアリングが企画・開発した、クライミングウォールにプロジェクションマッピングとセンサーを組み合わせ、既存のクライミングにはない新しい楽しみ方を体験できる新感覚のデジタルクライミング「WONDERWALL」も導入します。

「WONDER WALL」は 2017 年度グッドデザイン賞、第 22 回 Webby Awards を獲得した国際的にも評価の高いコンテンツです。



③ロープウォークエリア ※ROPES COURSES 社製品は国内初(2018年5月現在/バンダイナムコアミューズメント調べ)

ハラハラドキドキのロープアクティビティエリア。

アメリカの ROPES COURSES 社製「Sky Trail®Discovery」と「Sky Tykes®」を国内で屋内初導入。

「Sky Trail®Discovery」は、難易度の異なる 12 種類のアクティビティが体験でき、高さ約 3.5m、全長 111.63m の高所に張り巡らせたロープ上を、安全帯を着けて前進し、コースクリアを目指します。また、コース最後には約 18m の距離を一気に滑り降りるジップラインが待ち構え、思う存分に高所のスリルを味わう事ができます。

当アクティビティには「オーバートラッキングシステム」という安全システムを導入しており、プレーヤーの頭上に配置されたレールとプレーヤーの身体が安全ロープで繋がれているため、高い場所に設置された綱渡りやジップラインのようなスリリングなセクションも安全に楽しくチャレンジできる仕様になっています。

「オーバートラッキングシステム」により高所でロープを繋ぎ替える必要がないため、今までのロープアクティビティよりもより簡単に、より安全にスリリングな体験をすることができます。



* ジップライン体験イメージ

「Sky Tykes[®]」は、TONDEMI 基準の利用条件に満たないお子様が、保護者と一緒にロープワークに挑戦できる小型のロープワークで、今までアクティビティを体験したくてもできなかった未就学児のお子様保護者の方と一緒に“初めてのアスレチック体験”ができるエリアです。

※利用条件は公式ホームページをご参照ください。(<https://bandainamco-am.co.jp/kids/tondemi/heiwajima/>)



* 体験イメージ

④キッズエリア

ご利用制限によって通常のアクティビティを体験できない未就学のお子様向けエリアです。
トンデミのアクティビティの「キッズ版」となるアクティビティ 6 種類をお楽しみいただけます。

- ・不思議な形の遊具で遊べる「キッズアスレチック」
- ・宇宙をテーマとしたウォールにチャレンジする「キッズウォールクライミング」
- ・ロケットの形をしたフワフワ遊具のトランポリン「キッズトランポリン」
- ・未就学児のお子様向けのペダルカーを運転できる「キッズペダルカー」
- ・屋外の公園のようにお山から滑り降りることのできる「キッズマウンテン」
- ・エアでできた安全に親子で楽しめる「キッズシーソー」



⑤エアランエリア

大人の方からお子様まで安全に楽しめる新感覚エア障害アスレチックコースです。

全長 40.7mのコース内にはエアでできた障害物が設置されており、障害物をよじ登ったり、くぐったり、飛び越えたり、なぎ倒したりと様々な方法でゴールを目指します。



*エアランエリア体験イメージ

⑥ペダルカートエリア

本格的なペダルカートに乗り、ドライビングが楽しめるエリアです。

カートはペダルを漕ぐことで動き、ハンドル操作も簡単のため、親子や仲間で盛り上がること間違いなしです。



⑦アミューズメントエリア

レースゲームやスポーツ系のゲームが楽しめるアミューズメントゾーンです。

多種多様なアーケードマシンを約 20 台設置します。

※添付資料内の画像は全てイメージです。

※当施設のご利用の際は、お客さまに安全に楽しんでいただくため、専門スタッフがアクティビティのご利用をサポートいたします。

※ニュースリリースの情報は、発表日現在のものです。発表後予告なしに内容が変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

※株式会社ナムコと株式会社バンダイナムコエンターテインメントのアミューズメント機器事業部門は 2018 年 4 月 1 日より株式会社バンダイナムコアミューズメントとしてスタートしました。